

J-SLA ニュース・レター 2013年11月号

J-SLA 会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

今回のニュース・レターは、「2013年 J-SLA 秋の研修会」報告、学会誌投稿募集、学会発表募集、及び図書のご案内です。

■ 「2013年 J-SLA 秋の研修会」報告

J-SLA 秋の研修会では、第二言語習得研究ならびにその関連分野においてご活躍中の研究者を招待して、現在の研究について、専門外の人にもわかりやすく話していただきます。今回の研修会は、10月27日(日)上智大学にて開催し、大津由紀雄氏、広瀬友紀氏、篠原茂子氏に講演をしていただきました。題目は以下の通りです。

講演1 大津由紀雄氏

「第一言語獲得研究から見た第二言語獲得研究」

講演2 広瀬友紀氏

「大人と子供の即時処理のあり方を探る：眼球運動測定実験を通して」

講演3 篠原茂子氏

“Loanword Phonology and L2 Perception”

■ 学会誌 Second Language への投稿募集

学会誌 Second Language への投稿の締め切りは9月末でしたが、諸般の事情により、2013年12月末日を締め切りに再募集中です。つきましては会員の皆様方からの玉稿を引き続きお待ちしておりますので、是非奮ってご投稿くださるようお願いいたします。

J-SLA 学会誌 Second Language 編集長

坂内昌徳 (東北学院大学)

bannai@izcc.tohoku-gakuin.ac.jp

■ 研究発表募集のご案内

言語科学会 第 16 回年次国際大会 (JSLS2014) 研究発表募集

言語科学会 (The Japanese Society for Language Sciences) では、第 16 回年次国際大会 (JSLS2014) を文教大学越谷キャンパスにて開催いたします。大会では、(1) 口頭発表および (2) ポスター発表の 2 つの形態で、日本語または英語での研究発表を募集いたします。発表内容は、言語科学に関するすべてのテーマを歓迎いたします。大会ハンドブックの原稿が会員専用のウェブサイトにアップされることに対しご承認を求めます。これは JSLS2014 からの新しい会員閲覧サービスです。みなさまのご応募をお待ちしております。

大会日程：2014 年 6 月 28 日 (土) ～ 6 月 29 日 (日)

会場：文教大学 越谷キャンパス (北越谷駅；東京駅から 50 分)

基調講演者：Silvina Montrul 氏 (University of Illinois at Urbana-Champaign)
松岡 和美氏 (慶應義塾大学)

研究発表応募要領は大会 HP (JSLS2014) を参照してください。

<http://www.jslsweb.sakura.ne.jp/jsls2014/>

発表応募締切：2014 年 2 月 10 日 (金)

第 16 回年次国際大会実行委員長

平川 眞規子 (文教大学文学部英米語英米文化学科)

JSLS2014 に関する問い合わせ先: jsls-conf@googlegroups.com

言語科学会 <http://www.jsls.jp/>

The Japanese Society for Language Sciences 16th Annual International Conference (JSLS2014) Call for Papers The Japanese Society for Language Sciences (JSLS) invites proposals for our Sixteenth Annual International Conference (JSLS2014). JSLS2014 will be held at Bunkyo University, Koshigaya Campus, Saitama. Bunkyo University, Koshigaya Campus is located close to Tokyo, 90 minutes from Narita International Airport, and 50 minutes from Tokyo Station. We welcome proposals for two types of presentations: (1) oral presentations and (2) poster presentations. Submissions are invited in any area related to language sciences. JSLS is a bilingual conference and papers and posters may be presented in either English or Japanese. Please be aware that the Conference Handbook abstracts will be accessible in pdf form on the JSLS

homepage. This is a new service exclusively for JSLS members.

Conference Dates: June 28th (Sat) – June 29th (Sun), 2014

Place: Bunkyo University, Koshigaya Campus, Saitama, Japan

Our plenary speakers will be:

Silvina Montrul (University of Illinois at Urbana-Champaign)

Kazumi Matsuoka (Keio University)

The deadline for submission of abstracts is February 10th (Fri), 2014 (Japan Standard Time). For more detailed information on the submission process, please visit the conference webpage, <http://www.jslsweb.sakura.ne.jp/jsls2014/>

JSLS2014 Conference Committee Chair

Makiko Hirakawa (Bunkyo University, Japan) For inquiries, please contact us at jsls-conf@googlegroups.com

JSLS: <http://www.jsls.jp/org/>

■ 図書のご案内

大阪大学の宮本陽一先生より、以下の図書に関しまして、宣伝のお願いのご連絡をいただきました。

『Deep Insights, Broad Perspectives: Essays in Honor of Mamoru Saito』

464pp. A5 判 上製

定価：8190 円（本体 7800 円＋税）

ISBN：978-4-7589-2191-6 C3080

言語：英語

斎藤先生の論文集で、11月8日に開拓社から発売されております。海外からは Belletti, Rizzi, Lasnik, Uriagereka, Grewendorf, Tsai, Boskovic, Jayaseelan、国内からは、高野先生、浦先生、岸本先生、小泉先生等が書かれています。

購入される場合は、「宮本陽一先生からの紹介で」と申し添え、開拓社の川田さん (kawata@kaitakusha.co.jp) にご連絡ください。公費での扱いもお問い合わせください。国内の場合は、川田さんに直接連絡していただければ値引き（2割

引) していただけるそうです。ただし、注文自体が海外からの場合は amazon 等
を通すことになるので、割引の適応は難しいとのこと。

今回は、以上です。

J-SLA 事務局 柴田美紀

J-SLA 広報 横田秀樹